



Title	本研究会の活動（2019年4月～2020年3月）
Author(s)	
Citation	詞林. 2020, 67, p. 76-77
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75584
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

本研究会の活動（2019年4月～2020年3月）

本研究会の活動（2019年4月～2020年3月）

第300回 9月21日（土）

光源氏論

—その「心長さ」の両義性をめぐつて—

後藤京

川上莉奈

小林理正

第297回 4月27日（土）
記紀に描かれた兄弟
—〈末子成功譚について〉—
「徒然草」に描かれた「入道」について
賢木巻・野宮のわかれ再考
—典拠としての『うつほ物語』俊蔭巻—

徐永林
川上莉奈

後藤京
川上莉奈

第300回記念イベント
▼テーマ：院生時代とキャリア形成を振り返る
○奈良大学
○就実大学

松本大

瓦井裕子

宮川真弥

○天理大学附属天理図書館

第298回 6月15日（土）

『うつほ物語』における賜姓源氏について
藤原行成和歌不得手に關する文章の考察

中村麻耶
川上莉奈

第301回 10月26日（土）

『万葉集』卷一・一四七番歌の解釈史—近世から現代まで—

中山紗恵
福山美都

『蜻蛉日記』上巻の長歌の考察

福山美都

古今集撰者時代における「六月祓」の一考察

川上莉奈

百瀬みのり
石村小春

第299回 7月27日（土）

異類婚姻譚における『木幡狐』

大野暖奈
川上莉奈

藤原為家の「越」字用法
接続助詞「ものを」による複文化の過程について

百瀬みのり
石村小春

—和歌素材としての異類とお伽草子—
『文集百首』における定家の詠歌方法について
—句題の一部の文字を和歌に詠まない場合に注目して—

貫之集における「すれる衣」の一側面

蒲夢鴟
川上莉奈

本研究会の活動（2019年4月～2020年3月）

第303回 12月22日（土）

伝藤原家隆筆大六半切『古今和歌集』について
陽明文庫本源氏物語の表現世界とその攝取歌

寺田 伝
瓦井裕子

第304回 2月15日（土）

「荒れたる宿」表現の虚構性—平安時代前期の和歌を中心に—

百井 花

天稚御子降下条のヴァリエーション
—鎌倉写本の狭衣物語本文小考—

小林理正

第305回 3月28日（土）

後藤 京

『源氏物語詞散』の紹介

松本 大

—詞としての『源氏物語』享受の一端—